

孟蘭盆会

孟蘭盆会とは、梵語という古代のインド語ウランバナの音訳で、逆さまに吊るされるような苦しみを除くという意味になります。

「孟蘭盆経」によりますと、お釈迦様の十大弟子の一人、目連尊者が修行中その神通力を使い亡くなった母親の姿を探すと、餓鬼道に落ちていたのを見つけた。喉を枯らし飢えていたので、水や食べ物差し出したが口に入る直前に炎となり、母親の口には入らなかった。お釈迦様にそのことを相談したところ、「九十日間の雨季の修行を終えた僧たちが集まる時に食べ物を実施なさい。」とお伝えになりました。目連尊者がその通りに施されると、僧たちの喜びが、餓鬼道に落ちていたものにも伝わり、苦しみから救われました。

浄土真宗では、ご先祖の供養のために行うことはいたしません。極楽浄土から我々に救いの手を差し伸べておられる阿弥陀様。

阿弥陀様のお救いによつて佛となられたご先祖様に、私をお導き下さることへの感謝の念を運び進めるのです。児童文学者の巖谷小波(一八七〇〜一九三三)氏は、「盆はうれしや 別れた人が はれてこの世に会いにくる」と日本人一般の心情を歌にしています。しかし、浄土真宗のみ教えを考えると少し違和感があります。そもそも、極楽浄土へと往生した人は、如来の願力によつて速やかにさとりをひらき、迷う私たちの元へ還り真実の道へ導こうとはたらきかけられているのです。お盆の三日間だけ会えるというのは、少々いかなることかと思えます。されど、亡くなられた先人たちのご恩に対して、あらためて思いを寄せるのがお盆なのです。



お中元の始まり

お中元は、旧暦でいう七月十五日・新暦の八月十五日を言います。これは、中国の道教をもとにしていて上元(旧暦の



一月十五日)、中元、下元(旧暦の十月十五日)の三元に三人の神様を祀っていました。それが日本に伝わりお盆の時期にお世話になった人に贈り物を送る文化になったと言われています。最近では、お歳暮とお中元を天秤にかけ、お世話になっている方にお歳暮を贈るから、お中元は贈らないという人も中にはいるようです。早い時期から百貨店や大きなスーパーに行くとお中元ギフトのコーナーが多くの人で賑わっているのをよく目にします。相手の顔を思い浮かべて喜んでもらうと、あれこれ商品を探している時間は、とても幸せな時間ですね。

福山西太陽霊園供養祭

今年の梅雨は、梅雨前線が停滞していた影響で雨量の多い日から続き六月二十二日(水)未明からの雨で、福山市内を流れる川が溢れ堤防が決壊し、広い範囲で住宅が浸水しました。供養祭は二十五日(土)そんな雨の日の続く中にむかえました。福山市内の一部には、土砂災害警戒の避難勧告が発令されていましたが、明け方から小康状態になり多くの会員様と法要に望めました。



ご法話では、「仏教には多くの法門がありますが、そのすべてはお釈迦様の悟りによるものです。」「太陽の会においても様々な宗派の会員様がいらっしやいます。その根本は同じです。」「とお話しくださり福山西太陽霊園供養祭にご参集の会員様と、この縁を尊く感じる事ができました。予定されていた観音菩薩像御前での法要は雨の為できませんでしたが、法要後観音さまに献花し手を合わせ報告させていただきました。

安居(あんこ)

安居とは、夏安居・雨安居とも呼ばれ、雨季の時期に僧侶が一定の場所に集まって修行することを言います。本来の目的は雨季に草木が茂り多くの虫や小動物が雨の恵みを受け活動するため、外での修行をやめて一か所に定住することにより、無用な殺生を防ぐのが目的です。

古くは、釈尊の頃から始められたとき、中国、日本と伝わります。インドの雨季は日本と比べても長く六月から十月までの期間になります。その間の三か月間を一定の住居にとどまり修行します。安居の回数は修行の段階を指すようになり、昇進の基準にされたようです。

現在の日本仏教でも、禅宗などいくつかの宗派では安居としての修行を行っています。梅雨の鬱陶しい時期に修行に励む僧侶には、頭が下がります。しかし、雨の中の外での修行を避ける意味でも寺院にこもっての修行はこの時期が良いのかもしれないね。

合掌

墓終いの進め方

お墓の場所が悪かったり、寺院墓地の場合、お布施などの負担がかかったりと、最近お墓のことで悩まれている方が多いようです。子どもに負担をかけずに永代供養にする為に、新しいお墓の形として「納骨壇(仏壇とお墓が一つになったもの)や「樹木葬」(土に還る事を目的としたもの)があります。

① 遺骨の行き先を決める。
② 改装許可・申請書の作成。
③ 改装許可申請書と行き先が分かる権利書または契約書のコピーを市役所に提出。

④ 市役所から改装許可証が届く。
⑤ 石材業者に墓終いの見積もりを依頼。(太陽の会でも承ります。)
⑥ 出骨(開眼供養)し、新たな場所へ納骨(開眼供養)。

⑦ お墓の撤去。

※会員様以外の墓終いの相談も承ります。身の回りでお困りの方がいらっしやったら是非「太陽の会」までご一報下さい。

正念の徳・得コーナー

トケトケ

▽お墓参り

お盆が近づくとお墓参りにこられる方が多くなつてまいります。一家揃つて手を合わせていらつしやる姿にふれるとき、故人との縁の深さに胸が温まる次第です。

最近では、立派なお墓を建立されても早くも無縁仏となつて誰にもお参りされないで荒れているとのことで誠に勿体ないです。私が以前住んでいた地域では、「花が枯れたら一族の恥だ。」と云われていて、お墓参りに行ける環境を整えることが大切です。

「叱られた恩を忘れず墓参り」厳しかった父、優しくつた母、お参りされる人それぞれに思い出は尽きないものがあるでしょう。厳しく叱つてくれた言葉は、懐かしく暖かく蘇つてきます。手を合わせる時、仏のご加護と、生かさせていただく幸せが身にみなぎってくるのです。

お盆のお墓参りは仏様に感謝し、精進して、今は亡き先祖に恥じない生き方を約束する大切な仏事であります。

太陽の会僧侶 正念

仏教由来の言葉「根性」

その人の本来的に持っている性質。物事を最後までやり通す精神を根性といいますが。

一般に「根」というのは、生命活動などの原動力としてもつて生まれた気力などがあります。植物の根と同じ意味から出た熟語が多くあり、ある働きを起す力をもつたものをさします。

仏教では、仏の説く教えを受けようとする側の能力や性質を「根性」といいました。それが日本語では、悪い意味を含んで使われ、「根性がまがつている」など悪い意味で使われることが多くあります。

まがつた根性は、容易に直るものではありません。自分の意志により改めないかぎり、他人や外部の手ではゆるがせない身に深く具わつたものです。

自分の根性を直したければ、他人の手をかりず、自分の意志で幾多の努力が必要になるでしょう。

2016年夏 近隣の花火大会日程

★[おのみち住吉花まつり]13,000発
日時 2016年7月30日(土)
19時30分から21時15分

※小雨決行。荒天時7月31日(日)順延

★[笠岡港まつり花火大会]5,000発
日時 2016年7月30日(土)
20時から21時

※小雨決行。荒天時7月31日(日)順延

★[おかやま桃太郎まつり 第42回納涼花火大会]4,000発
日時 2016年8月6日(土)
19時30分から20時30分

※荒天時8月10日(水)順延

★[福山 夏祭りあしだ川花火大会]16,000発
日時 2016年8月15日(月)
19時30分から20時45分

※小雨決行。荒天時8月16日(火)順延



これで安心！終活を今日から始める方法

皆さまこんにちは。エンディングノート普及協会代表・日本就活サポート協会理事の赤川なおみです。太陽の会では、終活セミナーと毎月1回の「終活井戸端会議」でお世話になっております。

前回の「終活始めの一步」は「もしも！の時の緊急連絡先を紙に書いて携帯する」でした。皆さま、連絡先を携帯していただいていますか？今回も、終活を今日から始めるためのワンポイントをお伝えします。

○終活とエンディングノート

終活と言えばエンディングノートを書く！というイメージをお持ちの方もおられるでしょう。確かに終活を進める上で、エンディングノートに書いたりまとめたりすることは有効な手段です。しかし、あくまでも「手段」です。エンディングノートを書いたから終活をしたということにはなりません。エンディングノートを書く前に、していただきたいことがいくつかあるのです。

○エンディングノートのその前に

では何をすれば良いのか、まずはご自身にとつて必要な物が何かを考えてみましょう。もし、ご自身に意識がない・意思表示ができなくなるといった場合、家族や周りの方が困ることはないでしょうか？入院ならまとまったお金をどこから出すのか？保証人は誰か？もしも家事や仕事を担当していれば、入院中にそれらは誰が変わってくれるのか？これ以外にも色々ありますが、もしも未解決のことや伝えていない場合には、あなたにとつて終活やエンディングノートは必要ということになりますね。

○終活始めの第一歩

今日の第一歩は「終活箱を用意する」です。

これは、菓子箱でも缶箱でも何でもかまいません。大きさは大学ノート又はそれより一回り位小さいノートが入る位が良いでしょう。



箱には「終活箱」と書いたり、書いたものを貼ったりして、わかるようにして下さい。この中に終活に関するメモなどを入れていくのですが、詳しい使い方は次回会報にてお伝えします。

わからないことがある方、ご自身に必要な終活を見極めたい方は、ぜひ毎月第一水曜日、宗教法人太陽の会で開催の終活井戸端会議にお越しください。

平成28年度8月～12月の予定

○孟蘭盆会

開催日 8月15日(月)10時より

○秋季彼岸会 合同供養祭

開催日 9月24日(土)10時より

○合同供養祭及び勉強会

開催日 10月15日(土)10時より

○合同供養祭及び勉強会

開催日 11月19日(土)10時より

場所 宗教法人 太陽の会

(旧 備後ハイツ)

供養祭

○コスモガーデン三原・三原太陽霊園

開催日 10月22日(土)10時より

場所 現地霊園